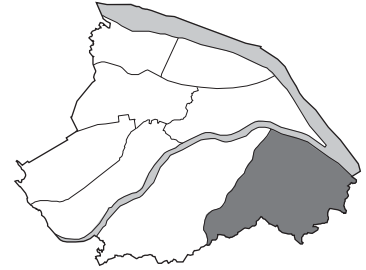


百草の里地域

里山が息づくまち



現況と課題

自然

- ◆百草の里地域には、百草山や倉沢などの緑地があり、豊かな自然が残されています。
- ◆また、浅川沿いに残されている農地では、自然のままの素堀りの用水路があります。
- ◆しかし、多摩丘陵や百草園周辺では、マンション建設が進むなど、自然環境が減少しつつあります。
- ◆また、用水路は区画整理に伴い整備され、人工的なものになりつつあります。
- ◆程久保川についても改修が行われ、生き物にとって棲みづらい川になりました。
- ◆これらの地域の魅力の元である豊かな自然環境を取り戻し、いつまでも身近に感じられるように育んでいかなければなりません。

住

- ◆百草の里地域には、道路や街路樹が整備された住宅地があります。
- ◆また、公園が多く、子どもたちが自由に遊べる場所があります。
- ◆身近にある自然環境を維持し、より良い住環境をつくるために、住宅地を守るためのルールをみんなで共有し、自然環境を守るための活動に取り組まなければなりません。
- ◆また、近年、地域住民の意見を取り入れた公園づくりの運動が盛んになってきています。
- ◆地域住民によって公園の維持管理をするためにも、計画段階からの地域住民の参画による公園づくりが求められています。

農

- ◆百草の里地域の井地区には、美しい田園風景が残されています。
- ◆そこでは、農作業風景を目にすることができます。
- ◆また、倉沢地区では、子どもたちが田植えをしている姿を見ることができます。
- ◆しかし、都市農業が抱えるさまざまな問題があり、農業を維持することが難しくなっています。
- ◆都市農業としての農のあり方を考え、農業を維持するための方策を検討しなければなりません。
- ◆また、日々の生活の中で農業に親しむことができるような環境を整えることで、地域住民とともに農を守り育てていくことが求められています。

交流

- ◆百草の里地域には、京王線百草園駅がありますが、駅前には広場や公共施設がありません。
- ◆しかし、区画整理事業が完了し、日々の買い物が身近にできるスーパーマーケットができ、駅前商店街が元気になりました。
- ◆一方、丘陵住宅地の高齢化に伴い、公共交通網の不備が地域の問題点としてあげられるようになりました。
- ◆市内の各駅にアクセスするためにも、ミニバス等の公共交通機関を充実させる必要があります。
- ◆また、育児支援等の公共サービスの充実も求められています。

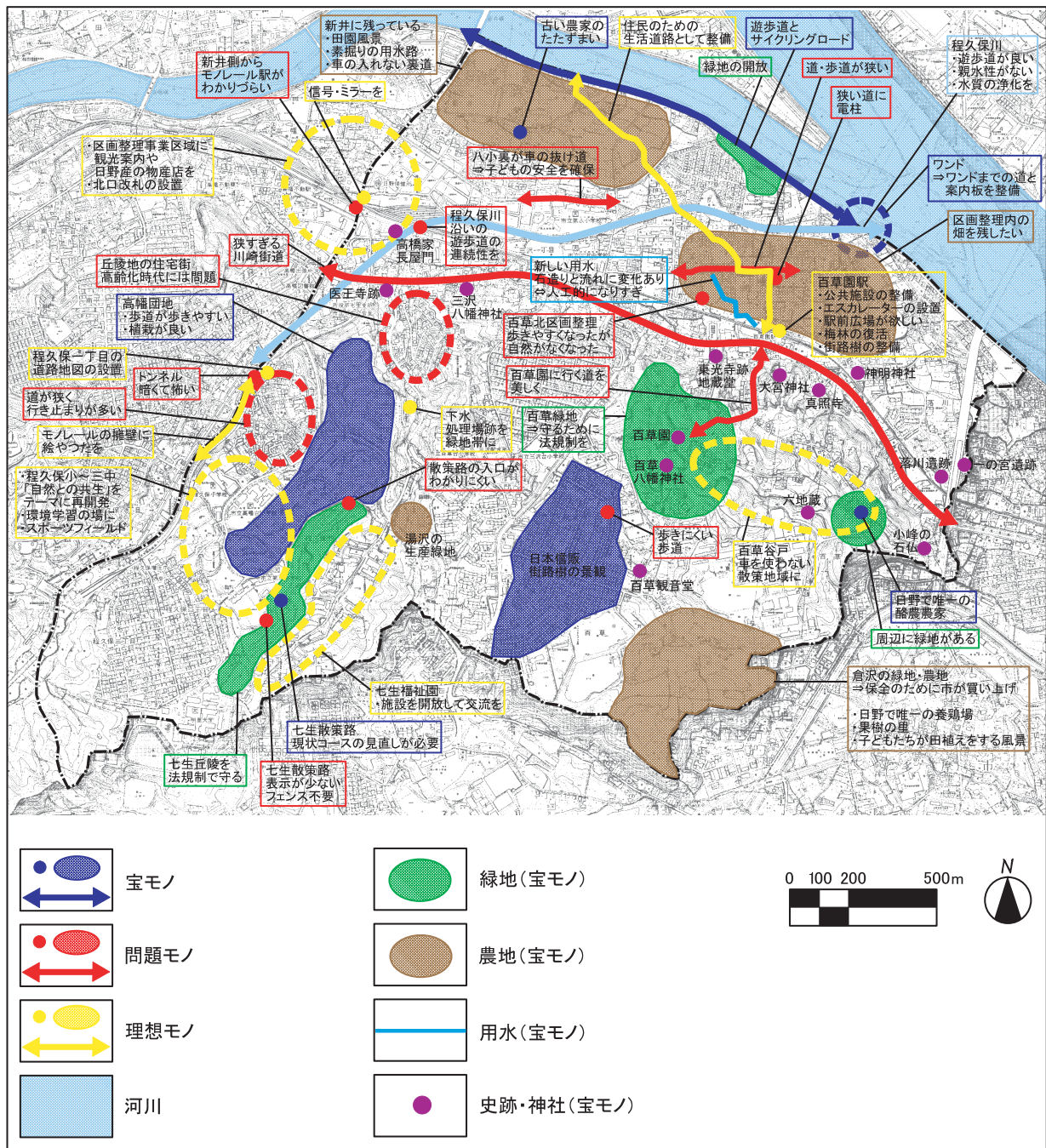
安心

- ◆川崎街道は交通量が多く渋滞が激しいため、生活道路が抜け道として使われています。
- ◆川崎街道以外の地区内幹線道路の早期整備が求められています。
- ◆一方、生活道路は狭く、通り抜けの車が多いため、安心して歩ける道ではありません。
- ◆幹線道路と生活道路の役割分担を明確にし、車も人も気持ちよく利用できる道路環境の整備が求められています。

魅力

- ◆百草の里地域には、豊かな自然をはじめ、対外的にPRできる宝モノがたくさんあります。
- ◆それらの宝モノを掘り起こし、より魅力あるものに育て、みんなで楽しめる場にしたいと思っています。

【現況課題図～地域住民によるさまざまな情報】



暮らし方の目標

豊かな緑に抱かれ、地域の魅力の根源である豊かな自然環境が
いつまでも身近にある暮らし

- 百草の里地域には、百草山や倉沢などの緑地や、恵まれた自然環境の広がる谷戸の風景が残されています。また、浅川沿いの農地には素堀りの用水路があります。
- 緑地や用水の保全を図り、生き物に優しい緑・水空間をつくることによって、地域の魅力の根源である自然環境をいつまでも身近で楽しめる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

百草山や倉沢の大切な緑地を市民の里山として、守り育てよう

地域の魅力を保つため、自然環境を大切に
にしたまちづくりを誘導しよう

自然のまま残されている素堀りの用水路を守り、育んでいこう

程久保川を生き物に優しい緑・水空間
へ戻し、楽しむ場をつくろう

■ プロジェクト ■

【緑地保全プロジェクト】

- ・ 七生丘陵や倉沢、高幡台等の樹林地の公有地化（都市公園法や都市緑地保全法、自然公園法、首都圏近郊緑地保全法、都条例などの法制度の活用）
- ・ 保存樹木・樹林制度の活用
- ・ 百草谷戸地区地区計画の活用による保全する緑地の位置づけ
- ・ 緑地保全のための新たな制度の創設の検討（緑地内での住宅建設の規制制度の検討・乱開発に対する罰則規定、丘陵部開発のチェックと評価の仕組みづくり、地権者の任意協力による里山協定の制定、樹林地の税制上の優遇措置など）
- ・ 自治体独自の環境税の導入による基金の創設
- ・ 長期的地域計画と詳細な土地利用保全計画の策定

【用水保全プロジェクト】

- ・ 素堀りの用水路の保全（農地と一体的に保全するため、用水路を環境用水として指定検討）
- ・ 百草水路の保全
- ・ 用水路沿い散策路の整備
- ・ 用水路の利用計画に基づく保全計画の作成
- ・ 水循環の仕組みに関する学習
- ・ 子どもの環境教育としての用水路掃除の実施

【緑と水の空間づくりプロジェクト】

- ・ 浅川・程久保川合流点（ワンド）※の保全
- ・ 程久保川の普通河川地帯の保全
- ・ 多自然型工法による程久保川の保全と再整備（歴史環境保全地域としての規制づくり）
- ・ 改修への市民参加の仕組みづくり
- ・ 住宅地内の道路の透水性舗装化
- ・ 水源をたどれる程久保川沿いの散策路の連続性の確保
- ・ 定期的検査による水質管理
- ・ 源流域までの散策路計画の作成



※ワンド

暮らし方の目標

誰もが自然環境を守る活動に関わり
美しく自然に恵まれた住環境を守り育てることのできる暮らし

- 百草の里地域には、身近に豊かな自然が感じられる一方で、道路や街路樹が整備された住宅地があります。また、公園等も多く、子どもたちが自由に遊べる場所があります。
- 身近にある自然環境を維持するために、ボランティア活動等を推進し、住宅地を守るためのルールづくりを進めることによって、誰もが自然環境を守る活動に関わりながら、住環境を守り育てることのできる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

歩いていて楽しく、緑豊かで理想的な住宅地づくりを目指し、住み良い住宅地をつくるためのルールを共有しよう

■ プロジェクト ■

【街並み保全プロジェクト】

- ・都市計画道路日3・4・8号線の擁壁等の緑化
- ・低層住宅地周辺における高層住宅の建設及び整った景観と良好な環境を保全するためのルールづくり（地区計画制度の活用やまちづくり条例の検討など）
- ・南新井地区地区計画の検討
- ・百草谷戸地区地区計画の導入
- ・ルールづくりを進める仕組みづくり
- ・地域住民による違法建築取り締まりの仕組みづくり
- ・市民参加による用途別地域計画づくり
- ・「ボイ捨て条例」の活用

自然を守るボランティアを活用しよう

【ボランティア推進プロジェクト】

- ・用水路ボランティア組織の結成（用水里親制度の創設）
- ・ボランティアによる用水路の維持管理
- ・雑木林ボランティア組織の結成
- ・専門家の指導による雑木林ボランティアの育成
- ・緑を守る活動に対するバックアップ体制づくり
- ・用水路マップの作成

市民提案による多様な公園づくりを進めていこう

【市民による公園づくりプロジェクト】

- ・浅川河川敷にスポーツ公園や憩いの場の整備
- ・人と生き物が共生できる公園整備
- ・環境型の公園づくり（堆肥置き場の設置）
- ・地域住民提案による親しみやすい公園整備
- ・地域住民が主体となった公園の維持管理
- ・高幡台団地下水处理場跡他の有効活用策の検討
- ・千代田林間公園（七生自然公園）の整備の方向性の検討

みんなで環境を守るための方法を考え、実践しよう

【環境保全運動プロジェクト】

- ・交通需要管理の実施（ロードプライシング*等自動車の使用を制限する制度づくり）
- ・自家用車の交通量削減のためのタクシー乗合化
- ・循環型容器の商品の推進
- ・将来のゴミ処分の在り方について検討する場づくり
- ・環境保全のための市民ファンドの呼びかけ

※ロードプライシング

暮らし方の目標

農地や農作業の風景を身近に感じて
環境共生型の産業を守り育てる暮らし

- 百草の里地域の新井地区や倉沢地区では、美しい田園風景が残されており、農作業風景を目にすることができます。
- 日々の生活の中で農に親しめるように、市民農園や体験農業の場を整備したり、援農ボランティアを育成するとともに、農業を支援するためのシステムや対策を講じることによって、農地や農作業の風景を身近に感じて、環境共生型の産業である農業を守り育てる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

日々の生活の中で親しめるよう、農
のある環境を守り、育てていこう

■ プロジェクト ■

【農のあるまちプロジェクト】

- ・農の重点地区の指定と生産緑地化への積極的な働きかけ
- ・農地借用による市民農園の整備
- ・休耕地を体験農業の場として保全（農業者と協定）
- ・援農ボランティアシステムの立ち上げ
- ・農家による指導のもとでの援農ボランティアの育成
- ・イベント開催による地域住民と農家との交流の促進
- ・地域住民の協力による地元生産者のバックアップ（生産～流通～消費）

農産物の産地を結ぶ散策路を整備
しよう

【観光ルートづくりプロジェクト】

- ・果樹園や農地・用水路を結ぶ観光ルートの整備
- ・観光ルートの道路の木のチップ化舗装（農地内道路）
- ・観光ルートマップの作成とPR

農業を維持・継続するためのシステ
ムを用意しよう

【農業支援プロジェクト】

- ・農産物直売所の設置
- ・生産緑地の農業法人化の検討
- ・農産物を購入する都市部住民に生産・維持コストの一部を負担してもらう制度づくり
- ・市民による農家の繁忙状況のチェック機構づくり
- ・「（仮称）農の学校」の設立による農業経営の支援
- ・キノコ栽培等の事業効率化
- ・農家と農を考える市民との協力による農地・農業の長期戦略の作成

暮らし方の目標

公共施設や公共サービスが用意され、誰もが利用でき、
活発な交流がなされる暮らし

- 百草の里地域には、京王線百草園駅があります。
- 日々の買物が身近でできるような駅前商店街のさらなる充実化を図るとともに、高齢化に伴う公共交通網の充実や育児支援等の公共サービスの充実を進めることによって、誰もが公共施設や公共サービスを利用でき、活発な交流が生まれる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

公共施設や公共サービスを充実させ、
いろいろな立場の人が交流できるような
環境をつくりあげよう

■ プロジェクト ■

【交流のあるまちプロジェクト】

- ・第三中学校北西部を「自然と共生」をテーマとする場づくり
- ・公共交通機関（ミニバス等）の充実
- ・育児の支援体制の充実
- ・七生福祉園内の施設の開放
- ・市民参加による廃校の活用方法の検討（コミュニティセンター等）

日々の買い物が身近ですませられる環境をつくろう

【商店街活性化プロジェクト】

- ・駅前にコミュニティ広場としての施設を多くとりいれた開発の誘導
- ・楽しく清潔な道路づくり
- ・IT関連政策とあわせた公共機能の整備
- ・駅にエスカレーターの設置
- ・商店街に「農」「介護」「子育て」等と結んだ活性化計画調査の作成
- ・いろいろな世代の人の声を集める仕掛けづくり

暮らし方の目標

車や人が気持ち良く安心して道路を利用できる暮らし

- 百草の里地域を横断する川崎街道は交通量が多く渋滞が激しいため、周辺の生活道路が抜け道として使われています。
- 幹線道路と生活道路の役割分担を明確にし、川崎街道以外の地区内幹線道路の整備を進めることによって、車や人が気持ち良く安心して道路を利用できる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

川崎街道の混雑を避け、生活道路に車が
流入しないような交通網を整備しよう

■ プロジェクト ■

【安心して歩ける道づくりプロジェクト】

- ・都市計画道路日3・4・3号線等の幹線道路の早期開通
- ・住宅地内への通過交通排除のための生活幹線道路の整備
- ・地権者の協力や区画整理事業による緊急車両やミニバス運行のための狭あい道路の整備
- ・ミラー・信号機の設置
- ・住宅地内や学校付近の道路の時間帯による車の通行規制の検討
- ・人・自転車・自動車のすみわけを検討
- ・住宅地内の道路の電柱等地中化による歩道の確保とバリアフリー化
- ・誰もが道に迷わないための案内板の設置（程久保1丁目）

市街地内の生活道路の整備を進め、安
心して歩ける道路をつくろう

暮らし方の目標

日野の良さを掘り起こし、住んでいる人だけでなく
外の人と共に楽しめる暮らし

- 百草の里地域には、豊かな自然をはじめ、百草園や七生丘陵散策コースなど対外的にPR出来る宝モノがたくさんあります。
- それらの資源を巡れる散策路マップを作成し、積極的にPRするとともに、誰もが楽しめる場として育てることによって、住んでいる人だけでなく外の人と共に楽しめる暮らしを目指します。

■ 目標を実現するための方針 ■

■ プロジェクト ■

百草園駅周辺をレクリエーション拠点として整備していこう

【百草園駅魅力化プロジェクト】

- ・百草園駅周辺地区地区計画の検討
- ・多摩丘陵の景観を損なわない街路樹や街路灯の整備
- ・透水性の高い舗装・共同溝・歩道・シンボル街路樹・照明等の整備（景観を損なわない素材の使用）
- ・緑陰やおもしろい店があるシンボルロードづくり
- ・駅付近の駐車場を起点とした散策路の整備

散策コースや遊歩道の雰囲気づくりをして、利用者の増加を図っていこう

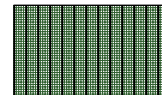
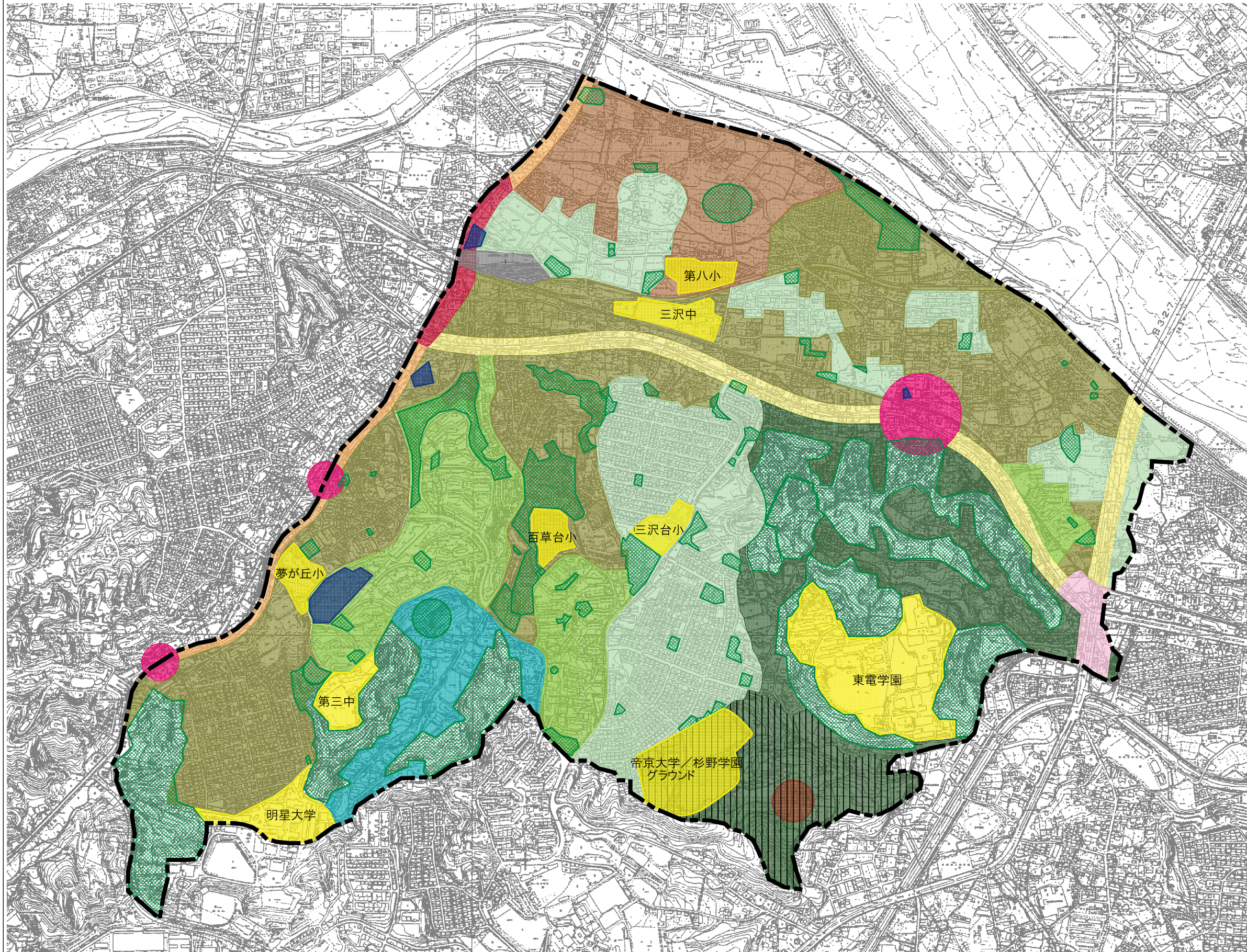
【散策コースの魅力化プロジェクト】

- ・七生丘陵散策コースのみどりのつながりを確保
- ・出入り口のトンネル（斜めに下る道）の整備（程久保1丁目）
- ・景観に調和したフェンスに変更
- ・透水性舗装への改修
- ・散策コースの案内板の設置

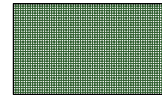
日野の良さをPRしよう

【PR推進プロジェクト】

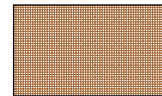
- ・観光資源や自然環境をめぐる散策路マップの作成とPR
- ・子どもたちの原体験ができる環境教育の場づくり
- ・地域住民による有効なPR方法を検討できる場づくり



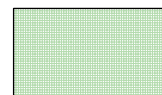
昔ながらの里山風景の残る
低層の住環境を育んでいこう



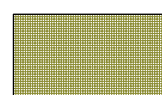
谷戸と一体となった
低層の住環境を育んでいこう



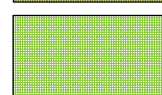
身近にある用水や農地などの
田園風景を活かしながら、
低層の住環境をつくっていこう



背景となる多摩丘陵やその
緑と一体となった緑豊かな
低層の住環境を育んでいこう



多摩丘陵の山並みや身近にある
農地や用水を活かしながら、
低層の住環境をつくっていこう



多摩丘陵の緑が感じられるよう
環境共生型の住宅団地を
つくっていこう



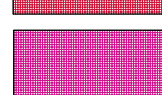
車利用の利便性を享受できる
まち並みの整った
低・中層の住環境をつくっていこう



モノレール・車の移動など
交通利便性を享受できる
まち並みの整った
中層の住環境をつくっていこう



高幡不動尊と背景となる高幡山と
調和した、様々な人が住み、
働き、憩う、出会いと交流のある
駅前空間をつくっていこう



地域住民にとって使いやすい
個性的な駅前空間を
つくっていこう



多摩市との広域的な商業の
つながりに考慮した地域密着型
の商業を育てていこう



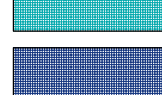
里山風景を次世代に伝えるため
農業を守り育てていこう



地域の活性化につながるよう
操車場の立体的な活用を
考えていこう



緑に包まれた福祉施設を
つくっていこう



誰もが、いつでも
利用できるように
公共施設にしていこう

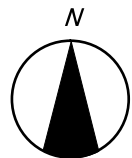


地域に開かれた学校を
つくっていこう



公園・緑地

S:1/12,500



百草の里 地域 主要プロジェクト図

【緑地保全】

- 丘陵地の緑の保全
- 条例等による緑地
- 里山の保全
(百草・倉沢地区里山保全地域対象候補地)
- 緑と住の共存するまちづくり
- その他の緑地

【用水保全】

- 素掘りの用水路の保全
- 生態系に配慮した用水路の保全と遊歩道の整備

【緑と水の空間づくり】

- 多摩川と程久保川の合流点(ワンド)の保全
- 生態系に配慮した浅川・程久保川の保全とスポーツ公園としての活用、遊歩道の整備

【まちなみ保全】

- 緑豊かな理想的な住宅地の保全
- 幹線道路の緑化

【市民による公園づくり】

- 人と生き物が共生できる市民参加による公園づくり
- 下水処理場跡地の有効活用

【農のあるまち・農業支援】

- 農地の保全

【交流のあるまち】

- 学校周辺を活用した多様な人が交流できる「自然と共生」をテーマとした場づくり
- 学校・大学の活用(余裕教室の活用等)
- 公共公益施設(●は地区センター)の活用(施設の開放等)
- 交流拠点の整備

【安心して歩ける道づくり】

- 幹線道路の整備とバリアフリー化(完了／事業中／既成・未着手)
- 生活幹線道路の整備
- 住宅地の中の安心して歩ける道路の整備

【百草園駅魅力化・商店街活性化】

- シンボルロードの整備
- 個性的な商店街づくりや駅前に公共施設を整備

【散策コースの魅力化】

- 自然を活かした連続性のある遊歩道の整備
- 高幡不動駅
- 操車場の有効活用

